

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	選挙事務管理事業				会計	款	項目	大	小
					01	02	04	01	02
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			主管課	選挙管理委員会事務局			
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	鈴木 忠			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	A 選挙管理委員会委員 B 有権者	意図	選挙管理委員会の運営及び各種選挙の適正な管理執行
事業内容	選挙管理委員会定例会及び臨時会を開催し、法令等による選挙に関する事務を決定する。市長及び市議会議員選挙のほか、法令によって、その権限とされているその他の選挙に関する事務等を管理する。選挙事務の適正な管理執行に資するため、各種研修会や事務研究会等へ参加する。			
事業開始から現在までの状況変化	選挙管理委員会は、地方自治法第181条の規定に基づき設置されている。平成25年度では、投票区を分設するとともに、参議院議員通常選挙に関する事務を行った。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	選挙管理委員会開催回数	12	13	8	
②	適正な選挙の執行	3	2	1	回	↓↓↓	
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・委員会開催回数は、選挙の実施数によるため、25年度は昨年度よりも少なくなった。 ・25年度は、任期満了による参議院議員通常選挙が執行された。 ・選挙事務管理事業の事業費はほとんど変わらない。 ・公職選挙法が随時改正されており、より専門的な知識の習得が必要となっている。
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		19,002,727	21,428,013	23,107,060			
事業費(b)(円)		2,108,247	2,047,413	2,146,060			
うち一般財源		2,074,311	2,005,965	2,096,434			
職員給与費(c)(円)		16,894,480	19,380,600	20,961,000			
人役・職員(人)		2.23	2.70	3.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	第19投票区を分設し、新たに第41投票区を設置する。また、ポスター掲示場設置場所を見直し、選挙人の利便性を図る。	③取り組みの課題	区画整理による人口増加及び道路形態の変更に伴い、27年度の統一地方選挙に向けて、引き続き投票区分設及びポスター掲示場設置場所見直しの検討が必要。
②今年度(H25)に実施した取り組み	参議院議員通常選挙にあわせて、投票区を分設し、第41投票区を設置した。また、ポスター掲示場設置場所を全て見直し、駅前等人通りの多い場所、人目に付く場所に設置した。	④今後の改善計画	27年度の統一地方選挙までに、投票区分設の要否を決定する。ポスター掲示場設置場所は、道路形態を勘案し、見直しを行う。